

高知県行政サービスデジタル化推進会議について



1 Society5.0とは

- サイバー空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）。

2 Society5.0の実現に向けた取組の方向性

(1)あらゆる行政サービスのデジタル化の推進

- ⇒ ① 行政内部の事務効率化(マンパワーの確保等)
- ② 県民サービスの向上
 - (ア)行政手続のオンライン化(対行政コストの縮減)
 - (イ)行政情報の双方向アクセス改善
 - (ウ)データのオープン化(民間による新たなサービスの創造等)



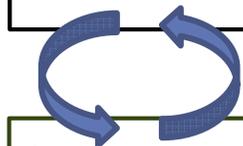
(2)社会全体のデジタル化を促進

(3)県内のデジタル産業の振興(産業振興計画と連携)

- (4)5Gをはじめとした新技術の活用・基盤整備などについて、国等へ働きかけ



行政サービス
デジタル化
推進会議



高知デジタルフロンティアプロジェクト・IoT推進ラボ
(高知版Society5.0の実現に向けた取組)



3 行政サービスのデジタル化の進め方

(1)あらゆる行政サービスのデジタル化・システム化

- ①AI・RPAの活用等
- ②(ア)許認可・届出・申請等のデジタル化
 - (イ) AI-FAQ・Push型通知・SNS等



(2)システムの連携・統合



(3)オープン化

- ・②(ウ)データのオープン化
 - 行政保有データの民間での活用
- ・システムのオープン化
 - 情報システムの標準化、共有化

※ 留意すべき事項

- ① オンラインとオフラインの間の情報連携
- ② 個人情報取り扱いの範囲

4 今後の取り組み

(1) 高知県行政サービスデジタル化推進計画の策定

(2) 高知県情報化推進会議を改組